

globalforce.link 通信 [2016.4.14.]

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

グローバルフォース・ドット・リンク通信

(第 0029 号)

[illegible]

2016.4.14.

.....

・globalforce(高度外国人)に関連する人財活用のエッセンス、採用、教育・

・本音トーク、法令関連にいたるまで、さまざまな情報を発信します。

.....

皆さま、お元気様でございます。

異文化コミュニケーション研究所(R)所長の島崎です。

留学生と面談をする際に、「人生においてもっとも反省することは何か」と

尋ねるようにしています。

すると「反省...?!」という反応をする留学生が多い。

反省という習慣は日本人の文化のようです。一日を振り返り、省みる、そして

自分を正す。そんな文化を持つ日本を、私たち日本人は誇っても良いと感じて

います。

■トピックス■

1. 今週のフォーカス「人財紹介会社の罪」
2. 勉強会・セミナー等のご案内
3. 摩訶珍(まかちん)編集後記

114

| 1 | 今週のフォーカス「人財紹介会社の罪」

U

弊社が、ワークショップROMAを開催しようと考えた一つの理由は、

人材紹介会社のイヤな面をなくしたいからです。

人財紹介会社は、名目上たくさんの人材を抱えているかのような表現をして、企業に説明します。しかし、通常はそんなに就職希望者があふれているという状態ではありません。だいたい、そんな状況なら人財紹介会社を使わなくても、採用は難しくないはずです。

そして数限られた人の中から、「着飾って」紹介する。

もちろん、その人財と会社のニーズがマッチしている場合もありますが、往々にして、履歴書の情報を見るだけで、あまりその人のことを知らずに紹介をする。

罪の意識はないのでしょうか？大手も含め、そのような会社に疑問を持ちます。

また一方で、自社への応募の少なさをカバーするために、とにかく多くの人財紹介会社に依頼をし、その中から選べばいいやと、カタログショッピングのような感覚の会社ある。

企業は人で成り立っています。その人財を求めるためには、会社の『強烈な願望』が必要です。そして、働く人に『希望』と『未来』を提供しなくてはなりません。

紹介する方は金のため、紹介されるはカタログショッピング。

そんなんで、良いはずはないと思います。ワークショップROMAはそれがありません。採用したい企業も、就職を考えている学生も、着飾らない自然体での真剣勝負となるからです。

「

| 2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

」

この4月22日～23日のワークショップROMAにアクティブオブザーバーご参加頂ける企業を募集しております。

数十名の外国人留学生在がROMAに参加予定です。弊社と人財紹介契約を締結して頂ければ、名前等を除いた情報をお見せすることが可能となりますので、是非ご連絡下さい。SKYPE面談の様子も是非ご覧になって頂ければと思います。

ご連絡お待ちしております。

今回は、トライアル「W企画」として、

横浜国立大学 服部泰宏准教授ならびに、フェニックス労務・ビザ総合事務所 社会保険労務士・行政書士 菊地良夫氏に皆様にお役に立つセミナーも開催致します。

4月22日(金)～23日(土) 場所: 上郷森の家

【詳細】<http://goo.gl/uMSBk7>

多くの企業の方々の、ご参加お待ちしております。(^^)

「

| 3 | 摩訶珍(まかちん)編集後記

」

水前寺清子の「三百六十五歩のマーチ」ってご存知でしょうか？

